

指揮官が前線で戦うの
はおかしいですか？

紅鴉

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

とある指揮官が指揮する人形たちには内緒で

前線の特殊部隊で暴れるお話。

オリジナル人形、オリジナルキャラがでます。

また、キャラ崩壊もありますので、

それらが苦手・嫌だ！という方は

ブラウザバックをしましょう。

あと半機械と整備士と同じ世界線なので

こちらも亀更新となります。

ご了承ください。

それでも良い方はそのままお読みください。

目次

1,	指揮官が前線にいて何がおかしいん	
だ (暴論)	—	1
2,	403 Forbidden	
7		
3 (Extra!)	小隊メンバー設定	
12		

1, 指揮官が前線にいて何がおかしいんだ（暴論）

世の中には常識という言葉があるが、

それが適応されない天才・奇才・変態

などがいるのもまた事実である。

まあ、そんな話は置いといて。

グリフィンでもAR小隊並みに情報を

規制されている部隊がある。

その部隊の名は403小隊。

404がNOT FOUNDならば、

403はForbidden、すなわち、

閲覧禁止である。

グリフィンでも上層部であつても

さらには16Labですらこの部隊の

詳細は分からない。

ただ言えるのは、明らかに正規の

方法で製造されていない人形たちと

一人の人間が指揮、及び戦闘を

行う異例の部隊であるということ。

・・・ただそれだけである。

これは、その部隊の一人の人間のお話である。

お話である。

「あゝ」熱いんじやアゝ・・・」

「指揮官、今日は社長がくるみたい

なので、しゃんとしてくださいね？」

「そうは言ったつてよカリン、この暑さは

さすがにシヤレになってないでしょ。」

「まあ、確かに例年に比べて暑いですよね。

でも、それはそれ、これはこれですよ？」

「エアコンは何でこういう時によく故障して

しまっただろうね?…はあ（クソデカ溜息）」

「んあ、来たっぼい・・・？」

「でしたら迎えに行つてきますね！戻ってくる

までにはちゃんとしててくださいいね？」

「はあーいよおー。」

「失礼するぞ。」

「はいな、どうぞ。」

「・・・そろそろこのエアコンも変え時

みたいだな。手配しておこう。」

「ありがとうございます。それで、ご用件は」

「最近、噂になつてゐる403についてだ。」

「403小隊のことですか？」

「話す前に、盗聴器の類は無いな？」

「無かつたと思います。ですが、万が一という

こともありますので探しておきましょう。」

数分後・・・

これでよし。

と、いうかあの子たち懲りないな……。
後でお仕置しとこう。

「随分と見つかったな……もしや……
人形たちに嫌われているのか？」

「まさか。あの子たちからすると私は謎の
多い人物ですから、知りたいんじゃない
ですか？ 私のことを。」

別室にて

「うっ……バレてる……。」

「これ後で怒られるやつじゃない？」

「あ、確かにそうかも。指揮官、目が
笑ってない気がする……。」

416とかRFBにもらったものが大半だ・・・
あいつら、あとで覚えとけよ・・・？

「これで話ができそうだな。さて、最近403での
活動はどんな感じだ？」

「まあ・・・充実してますよ。あいつらと
よくバカしてますし。」

本当にあの部隊は楽しいことしかない。

陣形なんてものは一切なくただ鉄血やテロ組織
などに銃をぶっ放すだけ。

それだけなのになぜか楽しい。

でも素性がバレてはいけない。

スリルもあるし、楽しみもある。

そう、私はトリガーハッピーなんだ。

楽しいことを徹底的にやりこむのが私の

モットー・・・みたいなものなんだ。

「彼女たちにもまだ気づかれてはいない

ようだな。よし、今日の早朝、ある依頼が

入ってきた。殲滅だ。」

「おお！久々の殲滅戦!？」

「そこでその役目を君たちに任せたい。」

・・・構わないだろうか？」

「もつちろおん！やらせて！」

「よし、それでは頼んだぞ。ユイカくん。」

久々の殲滅戦。張り切らなくちやね！

皆を呼ばなくちや・・・！

こうして、今日も指揮官は久々の依頼に

期待いっぱい胸いっぱい戦場に逝く。

己の満足を得るために・・・。

2, 403Forbidden

とりあえず皆を招集することに。

今日来れるメンツは・・・と。

うっわ、見事に火力不足じゃん。

M27 IAR、SIG MCX、Bergmann MP18・・・

SIG516が来るだけマシかなあ・・・？

MG1 HG1 AR1 SMG2・・・んー・・・

まあ何とかしないとイケないんだけども、

今回はサプレッサーつけて暗殺していくスタイルに

なっちゃいそうだなー。

M1500がいてくれればなあ・・・

「おい、リーダー！」

「噂をすれば・・・イアル、久しぶり。」

「ウイス、お久しぶりっす!!」

M27 IAR。分類上はMGなのだが外見やスキルの

せいでMGの皮をかぶったARという感じに呼ばれている。スキルはリロードカット。

永久射撃なんてかつこいい名前がついているけどまあ、要するにリロードをしなくていいというものなんだよね。

リロードが必要ないMGほどヤバいものはいないよねえ……。私たちはIARからとって、イアルって呼んでる。

「主様、お呼びでしょうか？」

「やつほーMCX。今回は依頼がきたからね。」

「問題なさそう？」

「問題はありません、が、516が道中でからまれたため遅くなるといつていました。」

「ん、了解だよー。」

SIG MCX、と友人のSIG 516。

二人とも製造社が同じだからなのか、

仲がけっこういい。

任務中には互いに、呼び捨てで呼び合うぐらいには仲がいいっぼい。

あとよく、競い合つてるところも見られる。

「お？めずらしい。いつもならコイロっちが先に來てるのに俺が先についたな。」

「ああ、そつちこそ珍しいね。今日はやけに早いじゃん。どうしたの？」

「んあ？久々の招集なもんだからな。で？」

コイロの方はなんだって？」

「面倒なのに絡まれたってさ。」

「まあ、あいつは顔は結構いい方だからなあ……」

「それであるの服装だもんねえ……」

Bergmann MPl8。

この子はいつも集合時間に遅れてくる。

それに、なんだか奇妙なあだ名をつけて呼んでくる。

516はコイロっち、MCXはミシックス、

IARはイアルン、私のことはユイユイという

嵐に呼んでくるんだ。まあ、面白いから別に気にはしてないんだけどね！

そして、私、嵐 結衣がこの部隊のリーダー！

部隊でのコードネームは安直だけど名字からとって

tempest！そのまんま嵐って意味だね。

他にもメンバーはいて、さっき言った子・・・

M1500は与えるダメージを増やし、かつ、高火力の

ダメージを叩き出す通称竹槍、その特殊な効果が

付いたものを使うバ火力ライフルですごく

大人しめの子なんだあ。

他にもまだいるけどそれはまた別の機会に

しようかな。これが私たち、403小隊だよ！

さて、と。516が来るまで暇だなあ。

「516来るまで暇だからトランプしよー。」

「よし、そんじややりますか。」

「それでは、ババ抜きでも・・・。」

「うおおお！燃えてきた!!」

「うん、近所迷惑だから少し静かにね。」

「あ、ウイス、すんません・・・」

こうして待つことにしたんだ。実はこのあと

めちやくちや苦勞することになる。

それはつぎにでも。

3 (Extrnal), 小隊メンバー設定

403Forbidden

SIG516 ☆☆☆☆AR

火力 A

命中 A

回避 S

射速 A

S
 スキル「平和への慟哭」(Shout for Peace)「開幕CT4s CT14

射速 | 30% 火力+100% 命中80% 8s

M27 IAR ☆☆☆☆MG

火力 C

命中 A

回避 S

射速 B
 装弾数 SS
 スキル「永久射撃（Permanent Shot）」開幕CT無し
 リロード時間なし

M4 patriot ☆☆☆☆HG

火力 S

命中 B |

回避 B

射速 SS

スキル「突貫号令」開幕CT6s CT12s

火力・射速+11% 8s

SIG MCX ☆☆☆☆AR

火力 B

命中 A

回避 A

射速 A

スキル「ブラックマンバ」開幕CT4s CT16s

自身の火力を+50% 最前列に回避+30% 10s

AR9 ☆☆☆☆SMG

火力 B

命中 A

回避 S

射速 C

スキル「交錯する弾倉(Exchanged Magazine)」開幕CT6s

CT10s

5sの間、自身の回避・射速を+30%して、火力+400%

M1500 (Specialty I) ☆☆☆☆RF

火力 S

命中 S

回避 C

射速 C

スキル「クイックバースト」開幕CT12s CT16s
 一番体力が高い敵に向かって7倍のダメージを与え、
 その敵に被ダメージ+25%を付与する。(5s)

RDI S12 (Protecta) ☆☆☆☆SG

火力 A

命中 B

回避 D

射速 B

装甲 A

装弾数 5

スキル「ブラッドリンカー」パッシブ

ダメージを受けた際、45%の確率で装弾数に

関係なく反撃し、1. 2ヤードノックバックさせる。

Bergmann MP18 ☆☆☆☆SMG

火力 B

命中 B

回避 S

射速 A

スキル「援護集中」開幕CT6s CT8s

5秒間、自身の回避を130%上昇させる

専用装備

SMG専用軽量化外骨格

回避+45 CT-2s 火力-1

temp est ☆HG

火力 SS(62) 参考までに、コンテンドーが46

命中 A+

回避 A

射速 C

スキル「疾風一閃」開幕CT7s CT14s

抜刀し、敵全体を一風ぎすることによって7倍の

ダメージを与える。(Lv100時、434)

temp est もとい、嵐 結衣のもつ

ハンドガンはもともと Mk. 23 なのだが、

あまりにも内外ともに改造が

施されているため結衣自らが

temp est に改名した。というのも

名前のコードネームの由来に

なっている。

ちなみに、どんなカスタムがされているか

というところ。

スライドの動きを滑らかにし、

引き金も軽く改造。

マガジンも少しだけ装弾数を増加。

内部に某潜入ゲーのようにサプレッサーを

内蔵し、かつセミオートマチックのまま。

多少銃本体を軽くし、ストックの

取り外しができるように改造・・・と、

あげていくときりがない。

どこぞの強盗ゲーでもモーゼルC96に

ストックをつけたり、ロングバレルに

していたりしたが、これは

コンパクトに静かに、素早くキルを

とることができる。

ちなみに本人はARやRFも使えるが、

本編では早々使わない。

ARは416D、RFは自作試験銃「VSR-10」を

使用している。